

図・書・紹・介

・当センター「図書コーナー」にある本を紹介しています。
 【貸出しのお約束】・1人5冊まで ・期限：2週間 ・利用時間：9時～17時



『旦那さんはアスペルガー』
 野波ツナ/コスミック出版房/1,080円(税込)

◆「おだやか」で「正直で裏表がない」理想の夫が、実はアスペルガー症候群だった！「人の気持ちが解らない」「段取りができない」そして「借金に抵抗がない」。空気が読めない夫に妻は翻弄されます。



『女子の人間関係』
 水島広子/サンクチュアリ出版/1,404円(税込)

◆「群れたがる女子」「人と比べたがる女子」「敵・味方を区別する女子」とどうやって付き合っていくといいのか？どんな立場の女性にも必ず力になる本です。

H27.2/5(木)開催予定
 「初代県令榎取素彦と妻・文」講演会の関連図書を紹介いたします。



『榎取素彦の生涯』
 榎取素彦没後百年顕彰会・公益財団法人毛利報会発行/2,160円(税込)
 ◆榎取素彦顕彰会(山口県)がさまざまな方面から資料を収集し纏めた貴重な一冊。



『榎取素彦読本』
 中村紀雄
 榎取素彦顕彰会/310円
 ◆小中学生にも読みやすい副読本タイプです。



図書コーナーをご利用ください

●交流コーナーでは、読書や少人数の打合せなどにご利用いただけます。お気軽にお立ち寄りください。

ひとりで悩まないで…
 気軽に相談を…



女性専用電話相談です。
 相談は無料で秘密は厳守します。

●相談内容●家庭の問題の他、女性の自立や能力の発揮、性差に関する悩みなど…

とらいあんぐるん相談室

電話 027-224-5210

●相談日と時間

	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○
13:00～16:00	○	○	○	○	-	-

・年末年始(12/29～1/3)、祝日は休み・月曜日が祝日の場合、火曜日も休み

センターのご案内



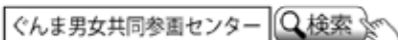
●お車でお越しの際は、県庁内「県民駐車場」をご利用ください。

- 開館時間：火～金 9:00～21:00
 土・日・祝 9:00～17:00
- 休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は直後の平日)
 12月29日～1月3日

〒371-0026 群馬県前橋市大手町1-13-12

電話 027-224-2211 FAX 027-224-2214

メール sankakuse@pref.gunma.lg.jp



●編●集●後●記●



少し前まで当センターでは開館時間前の落ち葉掃きが日課になっていましたが、すっかり本格的な冬が到来しましたね。

9月からたて続けに開催してきた講座やセミナーが一段落したところですが、中でも今年度初めて行った「女性のための起業入門セミナー」が熱い盛り上がりの中に終了しました。これからは受講生が目的に向かって行動するとともに、受講生同士のネットワークも大事にしてほしいなと思いながら送り出しました。そのためにも、このセンターの『拠点』機能を十分に発揮していきたいものです。

では『拠点』って何？と改めて思うに、人が集う場所の提供ということだけでなく、精神的な拠り所であったり、多様な人が出会い、刺激し合っ元気になる場でありたいですね。まずは気軽においでいただけるよう笑顔でお迎えます。みなさん、お待ちしておりますよ。(淑)

ぐんま男女共同参画センター センター通信 No.33
 【発行】群馬県ぐんま男女共同参画センター
 【発行日】平成26年12月18日

とらいあんぐるん

ぐんま男女共同参画センター通信

2014年12月 No.33

～男女共同参画社会の実現を目指し活躍する人たち～

企画 インタビューコーナー 第8回
 有限会社 COCO-LO 代表取締役 雅楽川 陽子 さんに聞く

従業員のための休暇制度でワーク・ライフ・バランスを推進!

人生は一度きり、やりたいことに挑戦
 会社を始めようと思ったのは、1人の患者さんに「リハビリ職は起業できる」と言われたから。そのことがずっと心に引っかかっていた。

その後、祖母を家族で看病し、看取ったときに「人生には終わりがある」ことを実感し、一度きりの人生、自分のできることに挑戦してみようと、30歳になる前に起業しました。

この制度はあなたのために

起業したものの、最初は求人を出しても誰も来ませんでした。そこで、働きやすい職場を考えるのではなく、どうしたら働いてもらえるかを考えました。子育て中で家にいる看護師さんに、空いている時間に仕事をしてもらおうと考え、一人一人に合っ

た就業制度を作りました。制度ごとに従業員の名前が言えます。託児を作ったのは誰と誰のため。準社員制度は誰のためと。

PT・OT・STのための起業セミナーを実施
 (PT:理学療法士、OT:作業療法士、ST:言語聴覚士)

医療保険も介護保険も財政難。これからはいかに予防するか、お金をかけないかが大事です。介護度を上げずに維持するためには、リハビリ職の人が病院だけでなく、身近にいることが重要です。そのため、リハビリ職の人にぜひ地域に出てきてくださいという思いで起業セミナーを開催しています。私が講師となり、起業の仕方や人材育成の方法、お金の管理方法などをお教えしています。私が起業したときは、今ほど支援がなく、本を見ながら自分自身で進んできましたが、経験者がそのまま話した方がわかり易いと思っています。受講後はメールフォローもしています。

既存の働き方に人をはめ込むより、人を活かす制度を

セミナーでも伝えていますが、人を活かすことが大切です。COCO-LOのデザイン部とシステム部は、こういう仕事をやりたいという人が来たからこ



ぐんま男女共同参画センター
 〒371-0026 群馬県前橋市大手町1-13-12
 TEL: 027-224-2211
 FAX: 027-224-2214
 メール: sankakuse@pref.gunma.lg.jp



そ作った部署です。
 今後も、人を活かす制度を作り、それを多くの方に広めていきたいと思っています。



育児休暇を取得した COCO-LO 従業員 理学療法士の安城大輔さんにお話を聞きました。

男性従業員は出産や育児関係の休暇制度の利用がまだ少ないようですが、取得してみたいかでしたか。



安城大輔さん

2人目の子どもが1月に生まれて8月に育児休暇を取りました。下の子の世話をしたというよりは上の子と遊んだという方が正しいと思います。はじめは、こんなことで休んでいるのかと思っていましたが、家族との時間が取れて本当によかったと思います。父親も積極的に子育てに参加した方がいいですね。自分の意識も変わりました。仕事のタイミングもあると思いますが、男性も育休を取りましょう。



雅楽川陽子代表取締役 インタビューコーナーでは、「男女共同参画の実現を目指し、さまざまな立場で活躍している人」を紹介いたします。